

三重県林業事業体登録名簿

登録番号	登録年月日 (変更年月日)	商号又は名称	代表者氏名	主たる事務所の所在地	電話及びFAX番号	E-mail	ホームページ等URL	認定事業主
伊賀-3	令和6年3月31日	有限会社 芭蕉農林	中森 俊介	三重県伊賀市山畑3475番地	0595-45-8670 0595-45-8671	info@basvonorin.com	https://bashonorin.com/	○

1. 基本情報

① 組織形態

会社	協同組合等	森林組合	個人事業主	その他
○				()

② 設立年月日

平成 18 年 4 月 6 日 設立

③ 事業の種類

造林	素材生産	製材	その他
○	○		()

④ 資本金(出資金)

千円
3,000

2. 雇用の状況

現場作業職員数 (うち常用)	事務系等職員数 (うち常用)	雇用管理者の 選任の有無	雇用に関する 文書交付の有無	現場作業職員の社会・労働保険等への加入状況					
				労災保険	労災保険料率	雇用保険	健康保険	厚生年金保険	退職金共済等
10 人 (10 人)	1 人 (1 人)	有	有	11 人	6 %	11 人	13 人	13 人	13 人
登録情報の変更時点の状況 (年 月 日)									
人 (人)	人 (人)			人	%	人	人	人	人

5年後の見込み

10 人 (10 人)		有	有	11 人		11 人	13 人	13 人	13 人
-----------------	--	---	---	------	--	------	------	------	------

3. 技術者・技能者の数

みえ森林・林業アカデミー修了者			フォレスト ワーカー	フォレスト リーダー	フォレスト マネージャー	森林施業 プランナー	森林作業道作設 オペレーター	技術士	技能士	林業技士	フォレストアー (森林総合監理士)	林業架線作業主 任者免許取得者	その他 ()
ディレクター	マネージャー	プレーヤー											
人	人	人	6 人	3 人	人	人	人	人	人	3 人	人	2 人	人
登録情報の変更時点の状況 (年 月 日)													
人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

5年後の見込み

人	人	人	6 人	4 人	人	人	人	人	人	3 人	人	2 人	人
---	---	---	-----	-----	---	---	---	---	---	-----	---	-----	---

その他技術的情報

・ 人家裏大径木の伐採 ・ 高所作業を伴う枝打ち, 伐採 ・ 河川の草刈 (常用草刈機所有) ・ 宅地雑草除去作業 (パッカー車所有)

4. 林業機械の保有状況

グラップル	プロセッサ	ハーベスタ	フォワーダ	スイング ヤーダ	タワー ヤーダ	フェラー バンチャ	スキッダ	集材機	トラック (4 t)	その他 ()	その他 ()	その他 ()
台	台	台	台	台	台	台	台	3 台	2 台	台	台	台
登録情報の変更時点の状況 (年 月 日)												
台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台	台

5年後の見込み

台	台	台	台	台	台	台	台	3 台	2 台	台	台	台
---	---	---	---	---	---	---	---	-----	-----	---	---	---

5. 事業量等（事業量、事業区域、生産量の増加又は生産性の向上等）

事業期間 【直近の事業年度 : 令和4 年 4 月 1 日 ~ 令和5 年 3 月 31 日】
【5年後の事業年度 : 令和10 年 4 月 1 日 ~ 令和11 年 3 月 31 日】

※ 直近事業年度の実績及び5年後の事業年度の見込みを記載してください。

直近の年 (基準)	事業区分	素材生産						造林・保育			左記以外の林業の事業量 ()	事業区域	素材生産の請負がある場合は、主な請負業者名を記載	造林の請負がある場合は、主な請負業者名を記載
		主 伐			間 伐			植付 (ha)	下刈り (ha)	その他 (間伐 (ha))				
	指標	面積 (ha)	材積 (m3)	生産性 (m3/人日)	面積 (ha)	材積 (m3)	生産性 (m3/人日)							
	直営	0.00	0	0.00	11.24	237	2.40	0.00	0.00	285.00	0.00			
	請負	0.00	0		0.00	0		0.00	0.00	0.00	0.00			
	合計	0.00	0		11.24	237		0.00	0.00	285.00	0.00			
登録情報の変更時点の状況 (年 月 日)														
	直営											県 市(町)		
	請負													
	合計	0.00	0		0.00	0		0.00	0.00	0.00	0.00			

5年後の見込み	事業区分	素材生産						造林・保育			左記以外の林業の事業量 ()	事業区域	素材生産の請負がある場合は、主な請負業者名を記載	造林の請負がある場合は、主な請負業者名を記載
		主伐			間伐			植付(ha)	下刈り(ha)	その他 (間伐(ha))				
	指標	面積(ha)	材積(m3)	生産性 (m3/人日)	面積(ha)	材積(m3)	生産性 (m3/人日)							
	直営	0.00	0	0.00	15.00	300	2.50	0.00	0.00	300.00	0.00			
	請負	0.00	0		0.00	0		0.00	0.00	0.00	0.00			
合計	0.00	0		15.00	300		0.00	0.00	300.00	0.00	三重県 伊賀・名張			

以下の6～14の項目の□欄について、該当する箇所にチェックしてください。

※ その他の取組等がある場合には、() 内に記載するとともに、該当する箇所にチェックしてください。

※ 該当するもの(チェックしたもの)について、具体的内容を記述してください。(添付書類で確認できる場合は省略できます)

6. 生産管理又は流通合理化等

①適切な生産管理

- | | 取り組んでいる | 1年以内に
取り組む予定 | 取り組む
意向がある | |
|-------------------------------|-------------------------------------|--------------------------|--------------------------|--------|
| ・作業日報の作成・分析による進捗管理や
工程の見直し | ☒ | ☐ | ☐ | (年後) |
| ・作業システムの改善 | ☒ | ☐ | ☐ | (年後) |
| ・その他 () | ☐ | ☐ | ☐ | (年後) |

②原木の安定供給・流通合理化等

- | | 取り組んでいる | 1年以内に
取り組む予定 | 取り組む
意向がある | |
|--|-------------------------------------|--------------------------|--------------------------|--------|
| ・製材工場等需要者との直接的な取引
直接的な取引の相手先名 【 | ☐ | ☐ | ☐ | (年後) |
| ・とりまとめ機関を通じた共同販売・共同出荷
とりまとめ機関名 【 鈴鹿木材 | ☒ | ☐ | ☐ | (年後) |
| ・森林所有者や工務店等との連携 | ☐ | ☐ | ☐ | (年後) |
| ・その他 () | ☐ | ☐ | ☐ | (年後) |

①②のうち、該当するもの(チェックしたもの)について、具体的内容を記述してください。

各現場単位で作業工程・作業状況を分析、社内でも共有し、生産性の向上に取り組んでいる。また、とりまとめ機関を通じた原木の安定供給に取り組んでいる。

7. 造林・保育の省力化・低コスト化

- | | 取り組んでいる | 1年以内に
取り組む予定 | 取り組む
意向がある | |
|--------------------|--------------------------|-------------------------------------|--------------------------|----------|
| ・伐採と造林の一貫作業システムの導入 | ☐ | ☒ | ☐ | (1 年後) |
| ・コンテナ苗等の使用 | ☐ | ☐ | ☐ | (年後) |
| ・低密度植栽 | ☐ | ☐ | ☐ | (年後) |
| ・下刈りの省略 | ☐ | ☐ | ☐ | (年後) |
| ・その他 () | ☐ | ☐ | ☐ | (年後) |

上記のうち、該当するもの(チェックしたもの)について、具体的内容を記述してください。

伐採後には地拵え・植栽を連携して同時に実行し、低コスト化に取り組む予定で現在調整中。

8. 主伐後の再造林の確保

- | | 有している | 1年以内に
整備する予定 | 整備する
意向がある | |
|--|-------------------------------------|--------------------------|--------------------------|--------|
| ・主伐及び主伐後の再造林を、直営施業又は他者
への請負により実施する体制 | ☒ | ☐ | ☐ | (年後) |
| ・主伐及び主伐後の再造林を、連携する他の民間
事業者と一体的に実施する体制
連携する相手等の名称 【 | ☐ | ☐ | ☐ | (年後) |
| ・自己所有森林における主伐後の適切な更新の実施 | ☐ | ☐ | ☐ | (年後) |
| ・他者所有森林での主伐にあつては、森林所有者等
に対する事前の適切な更新の働きかけ | ☒ | ☐ | ☐ | (年後) |

上記のうち、該当するもの(チェックしたもの)について、具体的内容を記述してください。

現在、主伐後の再造林を行える体制は確保できている。また、令和6年度より作業実施に向け現在調整中。

9. 伐採・造林に関する行動規範の策定等

	策定等している	1年以内に策定等する予定	策定等する意向がある	
・独自の行動規範等の策定・遵守	☒	☐	☐	(年後)
・所属団体や県・市町等が策定した行動規範等の遵守 他者が策定した行動規範等の場合の策定主体名	☐	☐	☐	(年後) 【 】

上記のうち、該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。

行動規範を実践しなければ大きなリスクがあるという危機感を全社員が共有し、適切な森林管理を継続できるよう、遵守し業務に取り組んでいる。

10. 素材生産や造林・保育の実施体制の確保

	3年以上	1年以上	1年未満	実績なし
・素材生産の事業実績	☒	☐	☐	☐
・造林・保育等の事業実績	☒	☐	☐	☐
・三重県内の森林における森林施業の実績 (森林施業：素材生産、造林・保育等)	☒	☐	☐	☐

11. 雇用管理の改善及び労働安全対策

①雇用管理の改善

	取り組んでいる	1年以内に取り組む予定	取り組む意向がある	
・現場作業職員の常用化	☒	☐	☐	(年後)
・現場作業職員への月給制の導入	☒	☐	☐	(年後)
・計画的な研修実施などの教育訓練の充実	☒	☐	☐	(年後)
・社会保険・退職金共済等への加入等、 福利厚生等の充実	☒	☐	☐	(年後)
・その他 ()	☐	☐	☐	(年後)

①②のうち、該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。

常用化・月給化を維持することができる事業量の安定的確保に努めると共に日常の業務を通じて必要な知識、技能又は技術を身につけさせる教育訓練を計画的に実施出来るように取り組んでいる。また、社会保険・退職金共済等への全員加入を実施する。
安全対策としては、林災防による作業現場での安全指導を実施するほか、毎月1回の安全管理者による安全巡回を基にした、全社員及び協力会社による安全協議会の開催と、各現場単位では朝夕のミーティングを実施し、作業工程の確認や危険リスクの共有と対策を検討している。また、定期的に振動障害の健康診断を受けさせ、必要があれば適切な指導や配置転換などを行い、健康管理を充実させるよう取り組んでいる。

②労働安全対策等

	取り組んでいる	1年以内に取り組む予定	取り組む意向がある	
・現場作業職員等への安全衛生教育の実施	☒	☐	☐	(年後)
・労働保険への加入 (一人親方の特別加入を含む)	☒	☐	☐	(年後)
・リスクアセスメント	☒	☐	☐	(年後)
・防護具等の着用の徹底	☒	☐	☐	(年後)
・作業現場の安全巡回	☒	☐	☐	(年後)
・労働安全コンサルタント等専門家による 安全診断・指導	☒	☐	☐	(年後)
・その他 ()	☐	☐	☐	(年後)
・過去3年以内に死亡労働災害が発生していないか		発生していない	発生している	☒ ☐
・休業4日以上を負傷労働災害が、現場従業員総数の 20%以上の割合で、直近の3年間連続して発生していないか		☒	☐	

12. 環境への配慮

- ・環境に配慮した取組

取り組んでいる	1年以内に 取り組む予定	取り組む 意向がある	(年後)
☒	☐	☐	

上記取組の具体的内容を記述してください。

伐採木の流出防止対策として、谷筋には伐採木を残置しないよう努めると共に、チェンオイルは生分解性オイルの使用に努めている。また、「来た時よりも美しく」を合言葉にゴミ等は必ず持ち帰り適切に処理するよう徹底している。

14. コンプライアンスの確保

- | | はい | いいえ |
|---|-------------------------------------|--------------------------|
| ・業務に関連して法令に違反し、代表役員等や一般役員等が逮捕され、又は逮捕を経ないで公訴を提起されたときから1年間を経過していない者ではない | ☒ | ☐ |
| ・業務に関連して法令に違反した場合は、再発防止に向けた取組を確実に行う | ☒ | ☐ |
| ・国、都道府県又は市町村から入札参加資格の指名停止を受けていない | ☒ | ☐ |

15. その他、地域への貢献、表彰実績等に関する情報

その他事業体情報

農業部門では農業経営改善計画の認定を受け、米の栽培及び販売、農作業の請負を行っている。令和4年度産からは「みえの安心食材」の認定を受け、結びの神の栽培にも取り組んでいる。

13. 人材の育成

- ・計画的な技術者の育成等に対する取組

取り組んでいる	1年以内に 取り組む予定	取り組む 意向がある	(年後)
☒	☐	☐	

上記取組の具体的内容を記述してください。

若手の作業員の新規雇用・育成及びスキルの継承等をスムーズに行っていく、滞りなく作業が出来る環境づくりに取り組んでいる。また、緑の雇用事業の利用や、研修等へ参加し、資格取得に積極的に取り組んでいる。